

でんち

一般 電池工業会
社団法人 BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011
東京都港区芝公園三丁目5番8号
機械振興会館内
電話 (03) 3434-0261 (代)
ホームページ <http://www.baj.or.jp/>
ご意見・お問い合わせ <http://www.baj.or.jp/contact/>
発行人 清水義正

2019年11月1日

2019年 第1回二次電池部会を開催

2019年10月17日、鈴木部会長(日立化成)を議長に、2019年度第1回二次電池部会を開催した。部会長より会議に先立ち「BAJ競争法コンプライアンス・ルール」に則り議事運営を行う宣言がなされた。続いて、部会長および専務理事より挨拶があった。



1. 鈴木部会長挨拶

台風15号の千葉県の風水害に続いて、台風19号でも大変な被害が出ている。一部では電力が遮断され、停電状態が多く地域で発生した。そのような折、改めてバックアップとしての蓄電池の重要性が世の中から問われているものと感じる。

品質、性能面、調達、リサイクル面などで如何に社会に貢献していくか、という責務が我々メーカーや工業会にあると思う。二次電池部会を通して、皆様と共

により良いもののできるようさらに努力していきたい。

一方、吉野さんがノーベル化学賞を受賞された。リチウムイオン電池（以下LIB）は身近なものになっているが、ご存知の通り火災のリスクやリサイクル、リユースの問題等々があり、各種環境整備を進めていく必要があると思う。これらの観点からも蓄電池というものが、今後とも注目されていくものと感じている。このような環境の中、二次電池第二部会とも連携を取りながら、皆様と共に鉛電池を通じて、社会に貢献できるよう運営してゆきたいと思っているのでよろしくお願ひしたい。

2. 専務理事挨拶(清水専務理事)



鈴木部会長からノーベル賞の話があったが、吉野さんは昨年末日本国際賞を受賞しており、本年1月の賀詞交換会にご招待し、講演していただいた。今後、LIBというものが色々な意味で取り上げられると思う。LIBは利便性が高いものだが、使い方、使われ方を間違えると事故となるリスクもある。特にリサイクルについてはメーカーとしての責務があるので注意する必要がある。また最近、パッカー車やリサイクル工場の火災などのニュースがあり、そのようなことが起こらない様に、この機会にマスコミなどを通じて関係者にお話ししていきたい。

次に台風15号・19号と大変な被害が出た。工業会にも経産省の要請があり、乾電池の出荷手配をした。特に千葉では、停電が長期に渡ったこともあり、かなりの量を出荷した。一次電池部会では、災害時に経産省の要請に対し各メーカーと連携して対応する体制がある。国から見ると、電池工業会が窓口となり各メーカーにお願いをするという構図で電池工業会はその責務を担っている。また今回、防災無線のバックアップとして二次電池の要請も受けたが、窓口が無くどこに連絡したらよいか分からないということが起こった。本来ならば電池ではなく発電機の手配ではないかと思うが、

防災無線が使えない場合、二次災害・三次災害の可能性もあるなど緊急性が高いものとして対応した。こうしたこともあり、今後の対応のやり方を考えていく必要があると感じている。これについては、窓口を設けるなど皆様方と連携して、正しい出荷を行うこと、何より大事なのは国民生活のバックアップをきっちり行うということが重要である。二次電池は、一次電池ほどのひんばんな要請はないと思うが、本日審議をお願いしたい。

3. 各委員会活動報告及び活動計画について

1) 広報総合委員会

- (1) 委員会開催：4月から本部会開催まで6回開催済み。
- (2) 活動報告
 - ・ イベント活動
電池フェスタ in 高知（8/31開催）と春の「交通安全運動」について報告。
 - ・ キャンペーン・PR活動
手作り乾電池教室開催計画52会場に対し37会場実施済み。乳幼児の誤飲事故防止や自動車用バッテリーの点検、交換の啓発広告、「電池は正しく使いましょう!」PRキャンペーン、他の報告があった。
 - ・ 情報発信
We LOVE DENCHIと展示パネルの改訂を実施。
- (3) 今後の活動：定例の委員会とでんちフェスタ in 神戸の開催予定、他。

2) 国際環境規制総合委員会

- (1) 委員会開催：本年度4回開催、通期9回を見込む。
- (2) 活動報告
 - ・ 活動目的である国際環境規制に関する調査報告書の発行について説明された。次回冊子の発行は2020年5-6月の予定。
 - ・ 活動状況として、欧州のエコデザイン関係、アジア・オセアニアの水銀関係（北米、中南米は特に報告なし）など地域別状況の報告。
- (3) 今後の活動：環境関連国際会議への参加と環境関連施設視察などを計画。

3) 資材委員会

- (1) 委員会開催：本年度4回計画に対し3回開催済み。
- (2) 活動報告
 - ・ 資材分科会で行っていた共用金型維持管理業務を資材委員会に取り込み、資材分科会を廃止したことの報告があった。

(3) 今後活動 次回委員会開催1/22を予定。

4) 自動車用鉛電池リサイクル委員会

(1) 委員会開催：本年度6回計画に対し3回開催済み。

SBRA リサイクル委員会との合同開催を実施。

(2) 活動報告

・排出者事業者登録件数は、大手ホームセンターの加入により3月末比較で増加。

・使用済み電池の各国向け輸出は、バーゼル法の規制により6月以降ゼロとなったが、SBRAの回収量に変化はない。引き続き動向を注視するとの報告があった。

(3) 今後活動：委託先の定期監査を計画。

5) 技術委員会

(1) 委員会開催：4回開催済み。

(2) 活動報告

・IEC、JIS、SBAの規格改定審議について、活動テーマの進捗と今後の進め方、重要テーマやトピックスなど報告があった。

・重要テーマ、トピックスとして、①自動車用、二輪車用鉛電池IEC規格改定、新規制定対応（IEC60095family）・電池種類識別記号表示（IEC62902）③軽車両駆動用鉛電池IEC規格制定対応・IECエキスパートの説明があった。

(3) 活動計画：IEC、JISの各規格審議を予定。

6) PL委員会

(1) 委員会開催：定例委員会3回実施（内1回 自動車技術サービス合同会議）

(2) 活動報告

・国土交通省ならびに東京都トラック協会への爆発事故の報告を行った。

・爆発事故調査データ等から、事故発生状況の監視と原因の解析。

・蓄電池の安全確保のための表示ガイドライン（第6版）改定。

(3) 今後活動：今後の活動計画として2019年度の活動計画の報告。

7) 産電リサイクル委員会

(1) 委員会開催：定例委員会は毎月開催。

(2) 活動報告

・広域認定申請者の数が多く、素早く対応することの重要性とこれまで得られた主な成果として、環境省との折衝の状況やマニュアルの見直しの報告があった。

・回収量は、徐々に向上しており、更なる向上に向けた活動を行う。

(3) 今後活動：毎月の委員会開催と臨時開催を計画。

8) 環境委員会

(1) 委員会開催：5/14、9/17委員会開催。

(2) 活動報告

・国際環境委員会と連携した鉛二次電池に関する各国の状況として、南アフリカ廃棄物の輸出入管理規則ならびに欧州電池指令改訂（新電池指令）の報告があった。

(3) 今後活動：国内外の鉛二次電池に関する法律・環境情報の確認と対応。

9) 事務局

・災害対応の件：災害時の鉛二次電池の出荷対応の連絡体制など議論した結果、BAJと各社との窓口設置を決定した。詳細は別途協議することとなった。

第3回 新種電池講演会を開催

2019年10月23日(水)、機械振興会館で「第3回 新種電池講演会」が開催された。その目的は、電池工業会正会員会社の電池技術者が、現在萌芽期にある最先端電池の概況を紹介し、賛助会員会社へ情報提供の場を設けること。主な内容は、将来の電池概要・全固体電池等に関する講演で、多数の出席があり好評に終わった。



乳幼児の誤飲事故防止に関する広告を掲載

電池工業会の広報活動として、乳幼児を持つ保護者に向けて「乳幼児の誤飲事故防止」に関する注意喚起を促す広告を掲載した。

気をつけて！ こどもの誤飲！

コイン形電池・ボタン形電池の 乳幼児の誤飲に注意！
とくに、コイン形リチウム電池の誤飲は短時間で化学反応が起き、死に至るおそれがあります。

電池の蓋は、きちんと固定！	電池交換は、こどもに見せない！
放置せず、こどもが居かない場所に保管！	誤飲したら、すぐに病院へ！

誤飲した場合、誤飲が疑われる場合は、すぐに医師等へ相談を！
救急車を呼ぶべきか迷ったときは、相談窓口へ。

救急安心センター ☎Tel #7119 こども医療でんわ相談 ☎Tel #8000
相談時間 午前 9時～12時 午後 1時～5時 土日祝日も受付可
相談先 東京都 東京都 東京都 東京都
問い合わせ先 電池工業会 広報課 電話 03-5561-2000 FAX 03-5561-2001

BAJ 電池工業会

乳幼児の誤飲事故防止
掲載誌：ひよこクラブ11/15発刊

2019年10月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	11日(金)	国際環境規制総合委員会	地域別アップデート、海外出張報告、他。
	11日(金)	広報総合委員会	でんちフェスタ in 神戸の実施内容検討、啓発広告検討、他。
	16日(水)	蓄電池設備整備資格者講習実施委員会	蓄電池設備整備資格者講習大阪府・茨城県会場の合否判定。
二次電池部会	1日(火)	自動車用技術サービス分科会	TS-008最終案取りまとめ、TS-012改正審議。
	10日(木)	産業電池技術サービス分科会	SBA G 0605改正審議、他。
	11日(金)	充電器分科会	SBA G 0902、JIS C 4402の改正審議、他。
	18日(金)	用語分科会	SBA S 0405規格の改正審議、SBA G 0507の様式確認他。
	28日(月)	産業用電池リサイクル委員会	広域認定変更申請の確認、BAJ HP改訂審議他。
二次電池第2部会	8日(火)	据置LIB分科会	IEC等規格対応。
	11日(金)	駆動用車載LIB委員会・LIBリユース規格WG合同会議	車載LIBのリユースに関する検討。LIBリユース規格分科会の技術委員会への移管について。
	17日(木)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応。識別表示ガイドライン改定検討。
	23日(水)	据置LIB分科会	IEC等規格対応。
	24日(木)	リチウム二次分科会	10月SC21A上海会議結果報告、JIS C 62133-2原案に関するJSAコメント審議。
	24日(木)	LIB安全性技術WG	内部短絡試験に関する技術検討。
	25日(金)	非駆動用車載LIB分科会	非駆動用LIBのIEC規格策定。
	28日(月)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応。
	29日(火)	リチウム二次分科会	JIS C 62133-2原案に関するJSAコメント審議。
	31日(木)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応。識別表示ガイドライン改定検討。
一次電池部会	8日(火)	ボタン電池回収推進委員会	リサイクラー監査・水銀含有分析結果報告、他。
	8日(火)	リチウムコイン二次電池国際規格WG	ISO/TC114 WG1 コンベナーとの打合せ準備、IEC 62133-2の誤飲対策強化検討、他。
	9日(水)	リチウム小委員会	IEC TC 35サンディエゴ会議対応、リチウム電池輸送規則対応、他。
	10日(木)	規格小委員会	IEC 60086シリーズの検討、JIS C 8513 改正審議、他。

8月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2019年8月）

単位：数量一千個、金額一百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

2013年より経済産業省の機械統計は「その他の乾電池」が削除されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	358,718	68,594	89%	93%	2,859,649	581,339	92%	94%
一次電池計	228,840	7,881	96%	100%	1,819,618	60,246	99%	99%
酸化銀電池	61,803	861	93%	90%	519,312	7,367	102%	98%
アルカリ乾電池計	93,224	4,200	108%	114%	704,670	29,813	107%	107%
単 三	—	—	—	—	—	—	—	—
単 四	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	16,883	1,187	144%	126%	114,887	7,458	130%	104%
リチウム電池	73,813	2,820	86%	86%	595,636	23,066	89%	90%
二次電池計	129,878	60,713	79%	92%	1,040,031	521,093	81%	93%
鉛電池計	2,253	14,349	95%	98%	20,358	124,670	99%	101%
自動車用	1,699	8,926	93%	92%	15,566	79,904	99%	100%
その他の鉛蓄電池	554	5,423	100%	110%	4,792	44,766	97%	102%
アルカリ蓄電池計	40,610	14,059	97%	96%	354,030	130,615	102%	108%
ニッケル水素	37,726	13,495	97%	96%	327,620	125,225	104%	109%
その他のアルカリ蓄電池	2,884	564	95%	99%	26,410	5,390	88%	92%
リチウムイオン蓄電池計	87,015	32,305	73%	89%	665,643	265,808	73%	85%
車載用	50,692	22,070	59%	80%	393,264	183,709	68%	84%
その他	36,323	10,235	106%	115%	272,379	82,099	81%	86%

8月度電池輸出入実績(財務省貿易統計)

(2019年8月)

単位：数量一千個、金額一百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸 出）	196,021	41,786	85%	85%	1,526,797	359,637	88%	92%
一次電池計	98,213	2,541	100%	98%	814,204	20,377	109%	100%
マンガン	80	9	—	—	477	51	—	—
アルカリ	5,553	95	464%	268%	49,171	906	191%	168%
酸化銀	42,156	523	91%	91%	375,790	4,839	116%	112%
リチウム	50,424	1,675	99%	96%	387,849	12,363	98%	88%
空気亜鉛	0	0	—	—	913	14	172%	231%
その他の一次	0	239	87%	102%	4	2,204	66%	139%
二次電池計	97,807	39,245	74%	84%	712,593	339,260	72%	91%
鉛蓄電池	139	994	77%	78%	1,317	9,841	91%	84%
ニカド	626	71	65%	48%	7,341	1,047	59%	78%
ニッケル鉄	0	0	0%	0%	0	0	0%	8%
ニッケル水素	10,534	9,070	97%	110%	92,461	71,764	90%	112%
リチウムイオン	79,216	17,773	72%	74%	554,528	148,096	69%	76%
その他の二次	7,293	11,337	70%	89%	56,946	108,512	79%	109%
全電池合計（輸 入）	105,290	18,983	96%	132%	952,275	156,246	104%	124%
一次電池計	97,597	1,682	95%	98%	882,308	14,687	104%	102%
マンガン	15,794	160	116%	110%	99,011	1,038	95%	95%
アルカリボタン	1,480	13	131%	215%	17,107	134	88%	94%
アルカリその他	66,142	874	90%	89%	635,040	8,044	108%	108%
酸化銀	52	4	32%	59%	935	37	65%	75%
リチウム	9,512	508	104%	104%	90,012	4,230	94%	98%
空気亜鉛	4,604	91	100%	104%	40,121	860	93%	114%
その他の一次	11	33	9485%	572%	82	344	38%	59%
二次電池計	7,693	17,301	102%	137%	69,967	141,559	105%	127%
鉛蓄電池	598	2,558	100%	90%	5,278	23,397	103%	97%
ニカド	10	118	17%	86%	424	1,083	90%	90%
ニッケル鉄	0	0	0%	0%	0	0	0%	0%
ニッケル水素	1,379	293	86%	77%	14,515	3,071	96%	97%
リチウムイオン	5,562	13,647	107%	162%	48,817	108,414	108%	145%
その他の二次	144	684	176%	80%	933	5,594	97%	64%